



松ぼっくり



学校HP <https://tainai-tsuiji-es.edumap.jp/> e-mail tsuiji-es@tainai.ed.jp

学び合い 認め合い 鍛え合う子

令和5年4月12日 発行

出合いを大切に、充実した1年に向けて

校長 小川 泰文

例年より開花が早い桜が満開となって新年度の子どもたちを迎えました。

春爛漫の4月、令和5年度、築地小学校の教育活動がスタートしました。1年生18名を迎え、全校173名の出発です。お子さんの入学・進級おめでとうございます。

さて、学校だよりのタイトルを本号から「松ぼっくり」としました。これまでPTA広報誌のタイトルとして親しまれてきましたが、その活動が休止となることを受け、学校だよりのタイトルとして引き継がせていただきました。

平成14年のPTA広報誌第2号に、タイトルの由来について次のように記載されています。「松ぼっくりには、たくさんの種が入っているので、子どもたちが健やかにのびのびと成長してほしいという願いと、中条町のシンボルの一つ、松のごとく、地域の皆さんに愛されるすばらしい築地小学校に発展して行ってほしいという願いを名前に込めています。」と。また、題字は当時の区長会長様（平成24年度～平成27年度は本校の後援会長）から書いていただいたそうです。こうした先人の子どもたち・学校への想いをかみしめると、タイトルを題字とともに受け継ぎたいと考えました。

ところで、3月に卒業した子どもたちの中で、卒業文集に次のように書いた子がいました。

「～前略～次に胎内市の良さです。正直、ふるさと体験学習に行く前まではチューリップや米粉、食べ物や名物だけだと思っていました。ふるさと体験学習にかかわってくれる人たちはとても優しくて～中略～この親切に接してくれている人たちのことも胎内市の良さの一つだと思います～後略。」ふるさとについてここまで考えた子がいることに、地域学習の成果を感じました。

表題に出会いと書きましたが、この子が言うように、他の人とのかかわりほど貴重なものはなく、忘れられない出会いは一生の財産です。

今年度、本校が進むべき道を考えた時、真っ先に「学校にかかわるあらゆる人と良好な関係を築くことの大切さ」が思い浮かびました。そして、教師と子ども、学校と皆様との関係を大切にし、話し合い、協力し合いながら、地域の宝である松の子を磨いていきたいと。

子どもたちにとって、「通ってよかった学校」、皆様にとって、「通わせてよかった学校」を目指し、職員一同精一杯努めていく所存です。

1年間、よろしくお願いいたします。

保護者配付・学区内回覧の学校だよりには、職員紹介（氏名と顔写真）、校舎図案内を載せていますが、HPでは割愛させていただきます。ご了承ください。